

第86期 中間報告書

平成30年4月1日～平成30年9月30日

⊕ 戸田工業株式会社

株主の皆様へ



代表取締役社長
たから ぎ しげる
寶來 茂

平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

ここに当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)の中間報告書をお届けするにあたりまして、日ごろの当社グループに対するご理解とご支援に厚くお礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資の増加や企業業績および雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、原材料高騰や人手不足の影響により企業活動が圧迫される懸念があることに加え、世界的な貿易摩擦や相次ぐ自然災害による経済への影響から、依然として先行き不透明な状態が続いております。

こうした状況のもと、当社グループにおきましては、基幹事業である磁石材料および着色材料が堅調に推移するとともにリチウムイオン二次電池市場の拡大に伴う電池関連材料の売上が伸長したことから、売上高は17,532百万円(前年同期比5.8%増)となりました。

利益面においては、継続的な原価低減活動、諸経費の削減を推し進めたものの、原材料高騰の影響が大きく営業利益は330百万円(前年同期比69.9%減)となりました。

営業外収支については、持分法適用会社の収益改善に取り組んだ結果、持分法による投資損失が前年同期比74百万円改善したものの、経常利益は399百万円(前年同期比67.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は200百万円(前年同期比76.4%減)となりました。

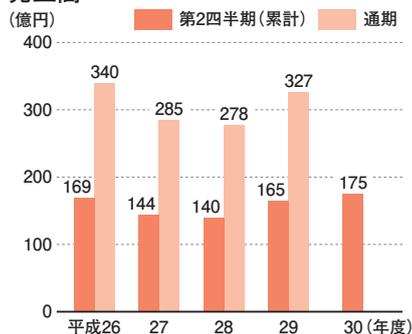
なお、当社は平成30年7月にTDK株式会社と資本業務提携を行うことを決議いたしました。本資本業務提携は今後の事業拡大による収益力向上に資するものと考えております。

以上をふまえて平成30年度通期業績は、売上高35,000百万円、営業利益600百万円、経常利益1,100百万円、親会社株主に帰属する当期純利益600百万円を見込んでおります。

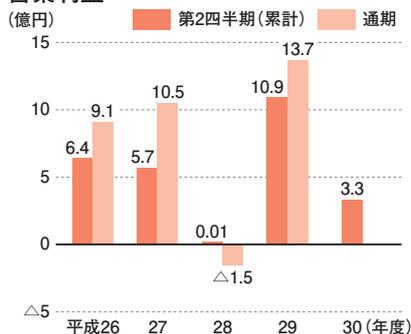
ここに、第86期第2四半期連結累計期間の事業概要をご報告申し上げます。今後とも格別のご理解とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

財務ハイライト(連結)

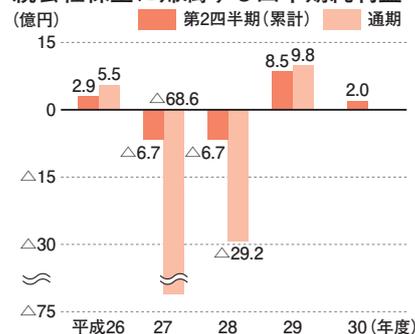
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する四半期純利益

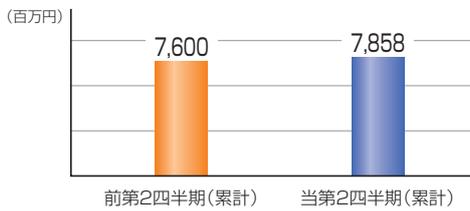


セグメント別概況



機能性顔料

売上高 7,858百万円
前年同期比 3.4%増



上期の活動POINT

- 当社の基幹事業として安定的に売上高および利益を計上しており、売上高は前年同期比3.4%増の7,858百万円となりました。しかしながら、原材料高騰等による製造費用の増加により、セグメント利益は前年同期比19.7%減の1,061百万円となりました。引き続き販路拡大およびコスト削減を進めて環境の変化に対応してまいります。



▲ カラー舗装用着色顔料施工例

(注) 上記売上高において、内部売上高等が、前第2四半期(累計)には24百万円、当第2四半期(累計)には9百万円、含まれています。



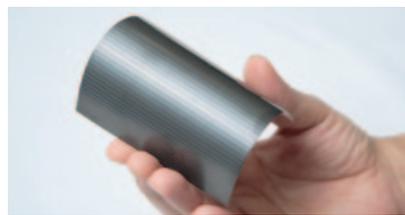
電子素材

売上高 9,884百万円
前年同期比 7.3%増



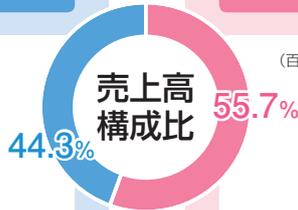
上期の活動POINT

- 基幹事業である磁石材料が堅調に推移するとともに、リチウムイオン二次電池市場の拡大に伴う電池関連材料の売上が伸長したことから、売上高は前年同期比7.3%増の9,884百万円となりました。しかしながら、原材料高騰等による製造費用の増加、また売上商品構成の変化等によりセグメント利益は前年同期比68.7%減の270百万円となりました。今後につきましても環境変化の激しい市場動向を注視し、効率的な生産体制を整備することで、さらなる拡大を目指してまいります。



▲ フレキシブル フェライトシート

(注) 上記売上高において、内部売上高等が、前第2四半期(累計)には218百万円、当第2四半期(累計)には202百万円、含まれています。



事業所・関連会社

事業所

本社(広島県広島市南区)
創造本部(広島県大竹市)
大竹事業所(広島県大竹市)
小野田事業所(山口県山陽小野田市)
東京OFFICE(東京都港区)



主な関連会社

- 国内**
- 戸田ピグメント株式会社(岡山県岡山市北区)
無機顔料の製造販売
 - 東京色材工業株式会社(東京都板橋区)
有機顔料の製造販売
 - 戸田ファインテック株式会社(広島県大竹市)
製造工場における業務の請負・派遣
 - BASF戸田バッテリーマテリアルズ合同会社(東京都港区)
リチウムイオン電池用正極材料の製造販売
- 海外**
- 戸田工業ヨーロッパ GmbH(独:デュッセルドルフ)
EUにおけるマーケティング・販売
 - BASF戸田アメリカ有限責任会社(米:バトクルーク)
リチウムイオン電池用正極材料の製造販売
 - 戸田アドバンストマテリアルズ Inc.(加:サーニア)
リチウムイオン電池用正極材料の製造販売
 - 戸田麦格昆磁性材料(天津)有限公司(中:天津市)
希土類コンパウンドの製造販売
 - 浙江東磁戸田磁業有限公司(中:浙江省)
ポンドフェライトの製造販売
 - 戸田塑磁材料(浙江)有限公司(中:浙江省)
磁性コンパウンドの製造販売
 - 戸田聯合実業(浙江)有限公司(中:浙江省)
無機顔料の製造販売
 - 戸田磁鉄(深圳)有限公司(中:広東省)
ゴム磁石の製造販売
 - 戸田国際貿易(上海)有限公司(中:上海市)
アジアにおけるマーケティング・販売
 - 戸田フェライトコリアCO.,LTD.(韓:釜山市)
ポンドフェライトの製造販売
 - 戸田イスCORPORATION(韓:江原道)
磁性材料の製造販売
 - 戸田工業アジア(タイランド)Co.,Ltd.(タイ:アユタヤ県)
磁性コンパウンドの製造販売および着色顔料輸入販売

「社会的価値・資本創出型M&Aアワード」特別賞を受賞

当社は、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」）の主催する「第4回社会的価値・資本創出型M&Aアワード」の特別賞を受賞しました。

本アワードは、DBJが独自に開発した評価システムにより、社会的価値・資本の創出に優れたM&Aの取り組みを選定し表彰するものです。

戸田工業グループは、ドイツのBASF SEを中心とするグループ（以下「BASFグループ」）と行った、日本および米国における電気自動車向けリチウムイオン電池用正極材料事業を合弁化する取り組みについて、経済的価値のみならず、「社会的にも優れたM&A（ソーシャルM&A）である」として高い評価をいただきました。

BASFグループの調達力や販売網などを活用して生産能力の拡大を実現していることに加え、合弁事業の主力生産拠点である小野田事業所（山口県山陽小野田市）などにおいて、新たな雇用や地域経済への波及効果を創出していることなどもご評価いただきました。

戸田工業グループは、BASFグループとリソースを結集することで、リチウムイオン電池市場における成長の鍵である製品開発、性能、コスト競争力、供給規模・能力を強化し、今後一層グローバルに拡大する市場に向けて的確に対応してまいります。



DBJ 柳代表取締役社長（左）と当社社長竇来（右）

四半期財務諸表（連結）

四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	期別	前第2四半期末	当第2四半期末
		平成29年9月30日現在	平成30年9月30日現在
		金額	金額
資産の部			
流動資産		22,880	20,845
固定資産		28,532	27,731
有形固定資産		17,989	14,882
無形固定資産		906	868
投資その他の資産		9,636	11,980
資産合計		51,413	48,576
負債の部			
流動負債		23,453	17,315
固定負債		9,012	11,866
負債合計		32,466	29,182
純資産の部			
株主資本		16,826	16,937
その他の包括利益累計額		1,093	1,513
新株予約権		33	36
非支配株主持分		993	906
純資産合計		18,947	19,394
負債・純資産合計		51,413	48,576

四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

科目	期別	前第2四半期(累計)	当第2四半期(累計)
		自平成29年4月1日 至平成29年9月30日	自平成30年4月1日 至平成30年9月30日
		金額	金額
売上高		16,568	17,532
営業利益		1,098	330
営業外収益		411	255
営業外費用		300	186
経常利益		1,209	399
特別利益		11	3
特別損失		13	15
税金等調整前四半期純利益		1,208	387
親会社株主に帰属する四半期純利益		851	200

※本書記載の金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しています。

株式の状況 (平成30年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	19,300,000株
発行済株式の総数	6,099,192株
株主数	7,170名
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部

株主の構成

所有株数別分布状況 (持株比率)	所有者別分布状況 (持株比率)	地域別分布状況 (持株比率)
・5万株以上 51.7%	・個人その他 39.3%	・北海道 0.4%
・5千株以上5万株未満 14.2%	・その他国内法人 28.8%	・東北 0.6%
・5百株以上5千株未満 20.4%	・金融機関 22.3%	・関東 55.5%
・5百株未満 13.7%	・証券会社 3.7%	・中部 5.0%
	・外国法人等 5.9%	・近畿 9.5%
		・中国 20.8%
		・四国 0.9%
		・九州 1.5%
		・海外 5.8%

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
伊藤忠商事株式会社	1,260	21.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	551	9.6
株式会社広島銀行	217	3.8
堤浩二	145	2.5
株式会社中国銀行	120	2.1
高橋由紀子	102	1.8
明治安田生命保険相互会社	84	1.5
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC SECURITIES/UCITS ASSETS	71	1.2
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	60	1.1
日本生命保険相互会社	57	1.0

(注) 1.上記のほか当社所有の自己株式337千株があります。
2.持株比率は自己株式を控除して計算しています。

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会開催日 6月中
- 期末配当金受領株主確定日 3月31日
- 中間配当金受領株主確定日 9月30日
- 基準日 定時株主総会については3月31日
その他必要あるときは、公告して
定めた日
- 株式事務
株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031
(ホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 公告方法 電子公告
(<http://www.todakogyo.co.jp/docs/ir/j/index.html>)
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

ご案内

- 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について
証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記の電話照会先までご連絡ください。
- 特別口座について
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお問い合わせいたします。

会社概要

会社概要 (平成30年9月30日現在)

商号	戸田工業株式会社 (TODA KOGYO CORP.)
本店所在地	広島県広島市南区京橋町1番23号 ☎082(577)0055
設立	昭和8年11月30日(創業:文政6年)
資本金	74億77百万円
事業目的	1. 顔料の製造、加工および販売 2. 磁性材料の製造、加工および販売 3. その他の無機薬品の製造、加工および販売 4. 環境保全設備の設計、施工および販売 5. 記録媒体の製造、加工および販売 6. 土木工事、とび・土工工事、鋼構造物工事 および舗装工事の請負、企画、設計、監理 およびコンサルティング 7. 前各号に付帯する一切の業務

ホームページアドレス <http://www.todakogyo.co.jp/>

役員 (平成30年9月30日現在)

代表取締役社長	寶 來 茂
専務取締役	岡 宏
常務取締役	長 瀬 光 範
取締役	釣 井 哲 男
取締役	青 木 功 莊
取締役(社外)	長谷川 浩 二
取締役(社外)	水 野 隆 文
監査役	中 川 隆 行
監査役(社外)	高 野 幹 夫
監査役(社外)	長谷川 臣 介
監査役(社外)	金 澤 浩 志